

いざというときのために

登別東町第四町会の40人が、登別地区連合町内会主催の「大津波避難訓練」に参加しました。午前9時、防災行政無線のサイレン吹鳴と音声放送を合図に訓練を開始。雨のなか、非常用リュックサックを背負いながら避難場所である金比羅寺入り口まで歩いた参加者は、経路と所要時間を把握し、災害時に的確な行動ができるよう備えました。

登別東町第四町会

会長 藤田 隆



ロープの結び方講習会

西川上町内会児童部の会員で現職やOBの自衛官11人が、登別市子ども会育成者研修会の「ロープワーク実技講習会」に講師として協力しました。

会員は、同講習会に訪れた30人の参加者たちに新聞紙をまとめる際のひもの結び方など、日常生活で役立つさまざまなテクニックを実演を交えながら教えました。

西川上町内会

会長 二瓶 秀幸

笑顔があふれる楽しいひととき

登別東町第三町会は、敬老会を行いました。歩行が困難な方も参加しやすいよう役員が自宅から会場まで車で送迎し、多くの人が参加しました。

婦人・福祉部役員による手作り料理でもてなし、会員による日本舞踊や日用品があたるビンゴゲームなどの多彩な催しで参加者は楽しいひとときを過ごしました。

登別東町第三町会

会長 本田 宏



もしものために

新生北町内会は、土砂災害を想定して防災避難訓練を実施しました。平地と山間部にまたがった地域に位置している同町内会。昨年は津波を想定した訓練も実施しています。

参加者は、避難場所への経路や所要時間などの確認を行ったほか、保管してある発電機の操作方法を再確認し、試運転も行うなど、災害時に備えました。

新生北町内会

会長代行 蒲野 進